

日本労働年鑑 第54集 1984年版
The Labour Year Book of Japan 1984

第二部 労働運動

XIII 政党

7 日本共産党

5 国際活動その他

代表団の海外派遣

八二年七月以降の一年間で、日本共産党が正式の党代表団を派遣したのは、つぎのとおりである。

(1)八二年九月四～一七日、戎谷春松幹部会副委員長がルーマニアを訪問。志賀重仁国際部員が随行した。戎谷副委員長は、九月一六日、ルーマニア共産党のチャウシェスク書記長と会談した。

(2)一〇月三一日からポルトガルのリスボンで開かれた「世界平和評議会代表委員会」と、一一月二日から開かれた「核戦争に反対し平和と生存をまもる世界集会国際準備委員会」参加のため、立木洋幹部会委員・国際部長(世界平和評議会評議員)と井出洋国際委員(日本平和委員会理事)が派遣された。

(3)一一月一五日、モスクワでおこなわれたソ連共産党の故ブレジネフ書記長の葬儀に参列するため、金子満広書記局長を団長とし、緒方靖夫中央委員、阪本英夫中央委員、西口光国際委員を団員とする代表団が派遣された。なお、緒方、阪本両氏は現地モスクワで合流した。

(4)一二月一〇～一二日、メキシコ市で開かれたメキシコ社会主義統一党の第一回党祭典である政治と芸術・文化のまつりに参加するため、新原昭治幹部会委員・書記局員が派遣された。一二月一〇日、同氏はパブロ・ゴメス書記長と会談した。

(5)一二月二一～二二日におこなわれたソ連邦結成六〇周年記念式典に出席のため、立木洋幹部会委員・国際部長を団長とし、阪本英夫中央委員、西口光国際委員を団員とする代表団が派遣された。なお、阪本氏は現地モスクワで合流した。

(6)三月二～六日、イタリアのミラノで開かれたイタリア共産党第一六回大会に出席のため、西沢富夫幹部会副委員長を団長とし、新原昭治幹部会委員・書記局員、緒方靖夫中央委員、小原耕一国際部員を団員とする代表団が派遣された。なお、緒方氏は途中のパリで合流した。

(7)三月一〇～一三日にノルウェーのオスロで開かれたノルウェー社会主義左翼党第五回大会には、イタリアにひきつづいて、新原幹部会委員が派遣された。

(8)四月一～一六日、ベルリンで開かれたドイツ社会主義統一党主催のマルクス没後百年記念国際学術会議に、若林暹幹部会委員・教育局次長、西口光国際委員が派遣された。

海外代表団の来日

この間の海外からの党代表団としては、ノルウェー社会主義左翼党代表団(一二月七～二一日)、スペイン共産党代表団(一月四～一一日)、メキシコ社会主義統一党代表団(一月一五～一七日)の来日などがあつた。

国際理論シンポジウム

八二年七月七～九日、日本共産党創立六〇周年記念理論シンポジウムが、東京・千駄谷の党本部で開催された。これは日本共産党中央委員会の主催によるもので、イギリス、イタリア、オーストラリア、オランダ、スイス、スウェーデン、スペイン、フランス、ベルギー、メキシコ、日本の資本主義国一カ国の共産党から一二人の代表が参加し、「世界平和、民族自決権の擁護、社会進歩をめざす課題と闘争について」のテーマにもとづいて討論した。日本共産党主催の国際理論会議は、創立五〇周年の七二年、創立五七周年の七九年の二回開かれており、これが三度目になる。シンポジウムでの報告・発言の全文は、『前衛』第四八三号(八二年九月)に収録されている。

【参考資料】〈日本社会党関係〉(1)日本社会党中央本部機関紙局『社会新報』(週二回刊)、(2)同『月刊社会党』、(3)日本社会党政策審議会『政策資料』、(4)『日本社会党第四七回定期全国大会速記録』、(5)社会主義協会(向坂派)『社会主義』(月刊)、(6)社会主義協会(太田派)『社会主義』(月刊)、(7)労働社会問題研究センター『社会労働評論』(月刊)、(8)社会通信社『旬刊社会通信』

〈公明党関係〉(1)公明党機関紙局『公明新聞』(日刊)、(2)同『公明』(月刊)

〈民社党関係〉(1)民社党本部『週刊民社』、(2)同『かくしん』、(3)民社党政策審議会『政策と討論』(月刊)、(4)全日本労働総同盟『同盟』(月刊)、(5)民主社会主義研究会議『改革者』(月刊)

〈日本共産党関係〉(1)日本共産党中央委員会『赤旗』(日刊)、(2)同『理論政策』(月刊)、(3)同『前衛』(月刊)

以上のほか、『朝日新聞』『読売新聞』『毎日新聞』『日経新聞』『東京新聞』などを利用した。

日本労働年鑑 第54集 1984年版

発行 1983年11月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 ●

2001年8月28日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1984年版(第54集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)
